

## 目次

特集

企画編集 ● 赤司朋之

# はじめよう！ 糖尿病診療リエゾンサービス ～チーム医療の未来図～

### 6 特集にあたって

赤司朋之

[総論]

7 1 「疾患の理解」を  
広めるための  
チーム医療の底上げ  
～糖尿病療養指導士への期待～  
布井清秀

13 2 糖尿病患者の重症化予防、  
とくに腎症重症化予防に  
必要な層別抽出の項目と  
その意義  
平井愛山

[各論]

21 3 特定健診，国保データ  
ベース（KDB）システ  
ムを活用した  
糖尿病性腎症重症化予防  
の多職種連携 橋詰美穂子

30 4 多職種連携のリエゾン  
サービス実践例  
～地方型：コーディネー  
トナースの医療機関訪問～  
西岡恵子・坂本則子・赤司朋之

43 5 多職種連携のリエゾン  
サービス実践例  
～地方型：地域全体の  
医療関係者の底上げを  
狙ったITネットワーク  
活用型リエゾンサービス～  
近藤誠哉

55 6 多職種連携のリエゾン  
サービス実践例～糖尿病  
地域医療における都会型  
リエゾンサービス～  
貴田岡正史

63 7 糖尿病専門医不在の地区での  
糖尿病性腎症重症化予防対策

梅津順子

72 8 多職種協働で地域の糖尿病診療を  
支える～八幡浜市糖尿病サポーター制度～

酒井武則

80 9 県市町村を巻き込んだリエゾン  
サービス実践例～県主導での  
リエゾンサービス育成事業～

藤井純子・安西慶三

89 10 生涯を通じた住民の生活を支える  
ためのリエゾンサービス  
～地域包括ケアシステム幸手モデルと  
地域糖尿病センターの取り組み～

中野智紀

[まとめ]

101 11 疾患の理解の底上げに有効な  
ツールや活動

矢部大介

105 12 チーム医療・地域連携の  
アウトカム評価

津村和夫

## 112 次号特集内容



## 編集委員

編集主幹 ●

門脇 孝

日本糖尿病学会理事長

編集委員 ●

稲垣 暢也

京都大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学 教授、京都大学医学部附属病院長  
(日本糖尿病学会常務理事)

羽田 勝計

旭川医科大学 名誉教授・客員教授

渥美 義仁

永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター長

荒木 栄一

熊本大学大学院 生命科学研究部 代謝内科学 教授  
(日本糖尿病学会常務理事)

谷澤 幸生

山口大学大学院 医学系研究科 病態制御内科学分野 教授  
(日本糖尿病学会常務理事)

戸邊 一之

富山大学大学院 医学薬学研究部 内科学第一講座 教授  
(日本糖尿病学会理事)

池上 博司

近畿大学 医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科 教授  
(日本糖尿病学会理事)

植木浩二郎

国立国際医療研究センター研究所 糖尿病研究センター  
センター長(日本糖尿病学会常務理事)

(敬称略・順不同)

## 医学出版のホームページ

www.igaku.co.jp



インターネットで毎月新刊情報をお届け！  
医学出版の書籍情報、雑誌の最新号・バック  
ナンバーをご覧いただけます。